

公益財団法人砂原児童基金 校外教育スポーツ奨学金事業 申請書記入の手引き

①

新中3・高3用

(第3号様式)

記入日 平成〇年〇月〇日

公益財団法人砂原児童基金
理事長 砂原 英二 様

校外教育スポーツ奨学金事業 奨学生申請書(記入例)

利用生徒
本人署名 **香川 花子**

※利用生徒本人が署名してください

生徒写真
貼り付け
(4cm×3cm)
・写真の裏に氏名を
記載
・直近6ヶ月以内に
撮影された正面向き、
無帽、無背景の写真

※黒のボールペンでご記入ください。

※太線枠について、利用生徒及び養育者が記入してください。

※訂正する場合は、二重線を引きその上に訂正印を押してください。(修正液・修正テープの使用不可)

※記入していただいた個人情報は個人情報保護に関する法律の趣旨に基づき、厳重に管理します。

利用生徒記入欄

ふりがな	かがわ	はなこ	生年月日	性別
氏名	香川	花子	平成〇年〇月〇日	<input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女
現住所	〒760-0004 香川県高松市西宝町3丁目6番22号			
学校区分	<input type="checkbox"/> 中学校 <input checked="" type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> 高等学卒業程度認定試験を受験	学校名 学年 (申請時点)	② 香川県立〇〇高等学校	2年
志望校 学科等	※進学先未定の場合は記入しなくて構いません。 〇〇大学△△学部			

養育者及び配偶者記入欄

ふりがな	かがわ	よしこ	生年月日	性別
養育者 氏名	香川	芳子	昭和△年△月△日	<input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女
養育者 現住所	<input checked="" type="checkbox"/> 利用児童と同一(同一にチェックした場合、住所は記入不要) 〒 -		利用児童 との続柄	<input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> その他() <input checked="" type="checkbox"/> 母
ふりがな			生年月日	性別
配偶者 氏名			年 月 日	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
配偶者 現住所	<input type="checkbox"/> 利用生徒と同一(同一にチェックした場合、住所は記入不要) 〒 -			
養育者の 生活保護 適用	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	国・県・ 市町 給付制度	(中学生) <input type="checkbox"/> 市町就学援助制度適用 (高校生) <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校等就学支援金制度適用 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生等奨学給付金制度適用 <input type="checkbox"/> 市町奨学金支給制度適用	④ 申立書 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
他の奨学 につ ⑤	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 出願中 <input checked="" type="checkbox"/> 受給中	給付型 <input checked="" type="checkbox"/> 貸与型	(奨学金名称) 香川県高等学校等奨学金	(奨学金金額) 貸与月額5,000円
電話番号	自宅 <input checked="" type="checkbox"/> 自宅電話番号無し	携帯	090-〇〇〇〇-〇〇〇〇	<input checked="" type="checkbox"/> 養育者(続柄:母) <input type="checkbox"/> 養育者に代わる者 (続柄:)
メール アド ⑥	〇〇〇〇〇@〇〇〇〇.ne.jp (※迷惑メール対策をしている場合、s-jidou@s-jidoukin.or.jpからメールが届くように設定しておいてください。)			
利用生徒が 現在通 っている 教室 ⑦	(教室名) 〇〇学習塾	(教室所在地) 高松市〇〇町△△123-4	(教室連絡先) 087-〇〇〇-〇〇〇〇	(月謝平均) 12,000円

(裏面へ続く)

※黒のボールペンでご記入ください。

※太線枠について、利用児童生徒もしくは養育者が記入して下さい。
(裏面は必ず利用児童生徒本人が記入してください。)

- 平成30年4月からの学年用の申請書をご利用下さい。
(例)平成30年4月から中学生になる小学6年生の申請者は、新中1・2高1・2用の申請書をご利用ください。
- 申請書記入日時点に在籍している学校名と学年を記入してください。
- 国・県・市町が行っている給付型の奨学金等を受けている場合は、チェックをしてください。
(小・中学生) 就学援助制度…要保護者・準保護者と認定され、学用品費や学校給食費などの援助を受けられる制度
(高校生) 高等学校等就学支援制度…授業料給付型の支援制度
高校生等奨学給付金制度…奨学のための給付金として、授業料以外の教育費に対する支援制度
市町奨学金支給制度…各市町で行われている給付型奨学金制度

④ 申立書について
申請者が児童生徒と別居している、又は申請者が生徒の父母でない等住民票と現在の生活実態が異なる場合は、申立書(第5号様式-①)を提出してください。
また、生活保護を受給されている場合、一時的な利用であればその理由等を申立書(第5号様式-②)に記入して提出してください。

⑤ その他の奨学金について
現在出願中又は受給中の奨学金があれば記入してください。
例)市町の貸与型奨学金、香川県高等学校等奨学金、あしなが育英会、その他企業や財団法人の貸与型奨学金

※国・県・市町が行っている給付型奨学金(上記③の奨学金)以外の、企業や財団法人の給付型奨学金との併用は出来ません。

⑥ 書類に不備があった場合等、当財団からご連絡する場合がございます。必ず連絡のつく電話番号・メールアドレスを記入してください。また、メールアドレスで迷惑メール設定をしている場合は、s-jidou@s-jidoukin.or.jpからメールが届くように設定しておいてください。

⑦ 利用児童生徒が現在学習塾やスポーツ教室等に通っている場合は、その内容をご記入ください。

※既に2つ以上の習い事等をしている場合や、現在の習い事に加え他の習い事等をする場合はこの奨学金事業への申請はできません。